



// INDEX //

1. 危機管理意識を高めよう (17)
2. 飲酒運転の始末記 (5)
3. 「安全運転管理.COM」のご案内
4. 教育教材を有効活用するには

// //

☆☆☆.....*.....*.....*6月後半の暦*.....*.....*☆☆☆

- 17日(金) 運行管理者試験の申請期限(平成23年度第1回試験)
- 17日(金)~19日(日) 第47回日本交通科学協議会総会・学術講演会
- 19日(日) 父の日
- 22日(水) 夏至
- 6月中旬 平成23年5月末における交通事故発生状況公表(警察庁) 交通統計(平成22年度版)発売(交通事故総合分析センター)

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

今月の運転管理・・・<http://www.think-sp.com/%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86%E3%81%AE%E7%B4%A0%E6%9D%90/%E4%BB%8A%E6%9C%88%E3%81%AE%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86/%E6%9C%88%E3%81%AE%E9%81%8B%E8%BB%A2%E7%AE%A1%E7%90%86-5/>

危機管理意識を高めよう(17)

『道路冠水の危険を知らせよう』

近年は、局地的な大雨、いわゆるゲリラ豪雨などの災害が多く、自動車の水没事故も発生しています。梅雨の時期は集中豪雨も多くなりますので注意を促しましょう。

シンク出版では、冠水事故に関する指導用リーフレット(無料)を作成しましたので、掲示するなどしてご活用ください。

続きはこちら・・・<http://www.think-sp.com/2011/05/31/kikikanri-kansui/>

■飲酒運転の始末記(5)

飲酒運転がもたらすさまざまな「てんまつ事例」を紹介します。

『飲酒運転でJリーガーを解雇』

さる5月16日午前1時35分ごろ、神戸市のコンビニエンスストアの駐車場で、サッカーJ1のヴィッセル神戸に所属するフォワードの選手(23歳)が運転する乗用車が外壁に衝突し、ガラス1枚を割る事故を起こしました。

駆けつけた警察官が、同選手から呼気1リットル中0.15ミリグラムのアルコールを検出したため、兵庫県警は道交法違反(酒気帯び運転)容疑で同運転者を現行犯逮捕しました。

調べに対して、自宅で1人で飲酒后、近くのコンビニまで運転し、「アクセルとブレーキを踏み間違えた」ということです。

この逮捕を受けて、ヴィッセル神戸では同選手の契約を18日付けで解除すると同時に、「弁解の余地はなく、一番重い処分となった。二度とこのようなことが起きないように再発防止に取り組んでいく」との社長談話を発表しました。

同選手は、20歳以下の韓国代表に選ばれた経験があり、昨年ヴィッセル神戸に入団、活躍が期待されていました。

しかし、自分自身の甘い考えから飲酒運転をしたために所属チームを解雇され、将来の生活設計を見直さざるを得なくなるなど、あまりにも大きい代償を支払うことになりました。

■WEBサイト「安全運転管理.COM」のご案内—————

「安全運転管理.COM」では、事業所での安全運転管理に必要な情報をQ&A形式でまとめています。

以下は運転者教育についての質問の一例です。

+.....+

Q 他社と比べて事故や違反が多いか少ないか知りたいのですが

当社では、以前は事故や違反が多かったのですが、事故防止活動に取り組んだ結果、随分と減少しました。他社と比べて、事故や違反が多いか少ないか知りたいのですが。

A こうしたデータを見つけるのは、難しいのですが、平成20年から平成23年までに、大阪府の自動車安全運転センターに50件以上運転記録証明書を申請した2571事業所の過去1年間の分析結果がありますので、ご紹介します。

これによりますと、100人当たりの事故率は0.99件となっており、100人当たりの違反率は23.78件となっています。

つまり、事業所で1年間発生する事故は100人当たり1件、違反は100人当たり24件が目安となるのではないのでしょうか。

全国的な事故統計でも、平成21年末の運転免許所有者数が約8081万人で、平成21年の交通事故発生件数が約73万6700件ですから、約110人に1人の割合で交通事故を1件起こしています。つまり100人当たり0.91件の事故を起こす確率となっています。

+.....+

「安全運転管理.COM」
<http://anzenunten-kanri.jimdo.com/>

■教育教材を有効活用するには —————

安全管理のご担当者様から「過去に交通安全教育の教材を購入したが、あまり読んでもらえなかった」、「そのときは“なるほど”と思うけどすぐに忘れてしまう」といった声をよくお聞きします。

われわれシンク出版では、このようなご担当者様のお悩みに答える教育教材

の開発、また有効活用するための提案を行っていますので一部を紹介いたします。

●これからの教育教材は「気づく」、「理解する」、「考える」

シンク出版の教育教材は、「気づく」、「理解する」、「考える」をコンセプトに作成しています。どの教材も「読んでおしまい」ではなく、冊子に書きこんで「自分の運転の弱点に気づく」、「アドバイスで理解する」、「運転行動目標を考える」ことができるようになっています。

●日々の意識付けのツールとしての活用

冊子の巻末には、自分で決めた運転行動目標を書きこむことができます。これを掲示したり、会社に提出することにより「その場限りではない」日々の安全意識を高めることができます。

●教育の記録としての保存が重要

従業員の方が自ら書きこまれた冊子を保管しておけば、教育の記録として保存することができるほか、本人にとっても「どのような教育を受けてきたか」ということがわかり、継続的な安全教育が可能となります。

+.....+

●教育用冊子

「もらい事故」でもこれだけの過失がある

～知っていますか？過失相殺率からみた「もらい事故」の実態～

——B5判／16ページ／カラー刷

——147円（税込・送料実費）

——表紙イラスト 奈路道程

「もらい事故」だから仕方がないと思いませんか？

本誌は、相手の信号無視や飛出しによる「もらい事故」でも、大きな責任が発生した事例、判例などを紹介し、たとえ「もらい事故」でも大きな過失、賠償責任が発生することを紹介しています。

巻末のワークシートは、それぞれの事例の過失割合を確認することにより「事故は起こしても、もらってもいけない」という意識を高めることができるとともに、運転目標を記入することによってドライバーへの指導監督記録として保存することができます。

100部以上ご購入いただきますと、講習や自主学习にお使いいただけるパワーポイントファイル、それぞれの事例に対して過失割合の大きさを理解でき、運転目標を書きこむ事のできるワークシート（PDFファイル）を無料でサービスいたします。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/%E3%82%82%E3%82%89%E3%81%84%E4%BA%8B%E6%95%85%E8%A7%A3%E8%AA%AC/>

+.....+

●セルフチェックシリーズ3

『交差点事故の危険度』をチェックしよう

——B5判変形／8ページ／カラー刷

——210円（税込・送料実費）

交通事故の4割強が交差点内で発生しています。「運転者の『気づき』を促す教材」と好評のセルフチェックシリーズの第3弾「『交差点事故の危険度』をチェックしよう」は、交差点での「左折」「右折」「直進」における問題行動をチェックし、ドライバーの行動改善を促す構成としています。

巻末には運転目標を記入する欄を設けており、日々の運転の意識付けとなる他、事業所の指導監督記録としても保存することができます。

100部以上ご購入いただきますと、講習や自主学習にお使いいただけるパワーポイントファイルを無料でサービスいたします。

詳しくは・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/%E3%82%BB%E3%83%AB%E3%83%95%E4%BA%A4%E5%B7%AE%E7%82%B9%E4%BA%8B%E6%95%85%E8%A7%A3%E8%AA%AC/>

+.....+
※出版物についての詳細は・・・<http://www.think-sp.com/%E5%87%BA%E7%89%88%E7%89%A9%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>
+.....+

事故防止メルマガ「Think」やホームページ上の情報に対してご意見・感想などがございましたら、下記メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

※事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはコチラから
・・・<http://www.think-sp.com/%E4%BA%8B%E6%95%85%E9%98%B2%E6%AD%A2%E3%83%A1%E3%83%AB%E3%83%9E%E3%82%AC-%EF%BD%94%EF%BD%88%EF%BD%89%EF%BD%8E%EF%BD%8B/>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。
(平成23年5月31日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。

■□—————□■
～人と車の安全な移動をデザインする～
シンク出版株式会社

大阪市北区天満4-5-3日本プロパティビル901
TEL 06-6809-1989/FAX 06-6809-1984
Eメール mail@think-sp.com
URL <http://www.think-sp.com/>

■□—————□■